

【達成状況に関する評価基準】※運営に関する計画の評価基準と同じ  
 A：目標を上回って達成した B：目標どおりに達成した  
 C：取り組んだが目標を達成できなかった D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

【別紙1－基本配付用】

## 令和元年度 校長経営戦略支援予算【基本配付】実施報告書

(校園コード  )

※校園コードを入力してください。

取組に対する評価状況

学校関係者による評価実施済

学校名

※学校名は校園コードを入力すると自動で表記されます。

1 配付額

円

→ 決算額

円

2 配付上限額

|                                      |  |                                   |   |                                  |   |                                     |
|--------------------------------------|--|-----------------------------------|---|----------------------------------|---|-------------------------------------|
| 学校配当                                 | +                                      | 学級数                               | + | 特別支援学級数                          | × | 学級配当                                |
| <input type="text" value="350,000"/> |  | <input type="text" value="11学級"/> |   | <input type="text" value="4学級"/> |   | <input type="text" value="50,000"/> |
| ※カッコ内に学級数を入力してください。色付きセル部分は自動計算されます。 |  |                                   |   |                                  |   |                                     |
| 配付上限額                                |  |                                   |   |                                  |   |                                     |
| =                                    | <input type="text" value="1,100,000"/> |                                   |   |                                  |   |                                     |

3 年度目標(予算反映するもののみ記載)

- ①<全市共通目標>校内調査における「学校の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を、前年度より増加させる。(昨年度60%)  
 ②<学校の年度目標>校内のアンケートにおいて、「学校生活が楽しい」の項目を肯定的に答える生徒の割合を5%増やす。(昨年度82%)

目標に対する達成状況(取組完了時)

- ①<全市共通目標>校内調査における「学校の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、肯定的に回答する生徒は62%となり昨年度の60%を少し上回った。  
 ②<学校の年度目標>「学校生活が楽しい」の項目を肯定的に答える生徒の割合は昨年と変わらず82%となり目標を達成できなかった。

達成

B

4 年度目標達成に向けた取組内容(予算反映するもののみ記載)

- ①ICT教育に引き続き力を入れていく中で、主体的・対話的で深い学びを実践し、生徒の興味関心を高める授業づくりを行っていく。  
 ②芸術鑑賞会などを企画することで、生徒の好奇心・探求心を育み、魅力ある学校づくりを推進していく。

5 年度目標に対する進捗状況を測る指標

- ①生徒アンケートにおいて「ICTの利用により、勉強に意欲的に取り組むことができた」の項目を肯定的に答えた生徒の割合を、取組実施前後で10%増加させる。②学校ホームページのアクセス件数を前年度比25%増加させる。

指標に対する達成状況(取組完了時)

- ①生徒アンケートにおいて「ICTの利用により、勉強に意欲的に取り組むことができた」の項目を肯定的に答えた生徒の割合が63%から67%となり4%増加した。②学校ホームページのアクセス件数が前年度90%増加した。

達成

A

※事業効果は必ず数値目標を設定のうえ、進捗状況を測ることができる内容としてください。

6 昨年度からの改善点など ※自由記入

ICTの利用を進めるために各教室にプロジェクターを設置し利用しやすい環境づくりを行った。「学校ホームページ」を利用した魅力ある学校づくりの発信を行うために1日1回必ずホームページの更新を行った。

【裏面に続く⇒】

7. 取組内容・予算内訳

|  |                   |                        |
|--|-------------------|------------------------|
| <p>(1)取組内容【施策番号 施策名】<br/> <b>【施策4 国際社会において生き抜く力の育成】</b>3年前から教室におけるICT環境を整えてきた。すべての普通教室にプロジェクターの壁面設置が完了したため、次の段階として黒板に貼り付け可能なマグネット式巻き取り型スクリーン(8教室設置済み)とスピーカーを設置する。</p>  | <p>委員会使用欄</p>     | <p>達成<br/><b>B</b></p> |
| <p>①予算内訳<br/>           11-1 マグネット式巻き取り型スクリーン 40,000× 4 ( 4教室) =160,000円<br/>           11-1 bluetooth対応 スピーカー 35,000× 12 (12教室) =420,000円<br/>           11-1 オーディオミニプラグ 2,000× 10 (10教室) = 20,000円<br/> <b>合計600,000円</b></p>  | <p>合計600,000円</p> |                        |
| <p>②決算内訳<br/>           11-1 マグネット式巻き取り型スクリーン 33,048× 4 =132,192円<br/>           11-1 bluetooth対応 スピーカー 9,500× 12 =114,000円<br/>           11-1 ワイヤレスマイク 27,500× 2 = 55,000円<br/>           11-1 ワイヤレス映像接続機器一式 74,028× 1 = 74,028円<br/>           11-1 トランジスタメガホン 16,000× 2 = 32,000円<br/>           11-1 スリッパ 700× 100 = 70,000円<br/>           11-1 紙A4 2,332× 35 = 81,620円<br/>           11-1 紙B4 3,498× 20 = 69,960円<br/> <b>合計628,800円</b></p> | <p>合計628,800円</p> |                        |
| <p>(2)取組内容【施策番号 施策名】<br/> <b>【施策3 道徳心・社会性の育成】</b>芸術鑑賞として、盲目の落語家「桂福点」さんに落語と狂言をしていただく。桂福点さんの姿から、芸術鑑賞だけではなく多文化共生教育につなげていく。</p>  | <p>委員会使用欄</p>     | <p>達成<br/><b>B</b></p> |
| <p>①予算内訳<br/>           13-0 講演料 450,000円<br/> <b>合計450,000円</b></p>   | <p>合計450,000円</p> |                        |
| <p>②決算内訳<br/>           13-0 講演料 450,000円<br/> <b>合計450,000円</b></p>   | <p>合計450,000円</p> |                        |
| <p>(3)取組内容【施策番号 施策名】<br/> <b>【施策7 地域に開かれた学校づくりと生涯学習の支援】</b>本校では、伝統的に吹奏楽部が活動しており、入学式や文化祭だけではなく地域などでも積極的に演奏を行っている。楽器パートが多岐にわたるため、生徒に専門的な指導を受けさせるためにプロの指導員を招聘する。それにより学校だけではなく、地域への還元も行っていく。</p>   | <p>委員会使用欄</p>     | <p>達成<br/><b>B</b></p> |
| <p>①予算内訳<br/>           8-1 報奨金 50,000円<br/> <b>合計50,000円</b></p>  | <p>合計50,000円</p>  |                        |
| <p>②決算内訳<br/>           8-1 報奨金 15500円<br/> <b>合計15,500円</b></p>   | <p>合計15,500円</p>  |                        |

※ 取組内容・予算/決算内訳欄が足りない場合は適宜追加してください。  
 委員会使用欄は空欄としてください。